



2016年2月15日
SOL ASIA HOLDINGS PTE, LTD.

ベトナムドンナイ省 科学技術局が主催する カンファレンス参加のお知らせ

SOL ASIA HOLDINGS PTE. LTD.（本社：Singapore 日本支社：東京都品川区、代表取締役社長 赤尾 伸悟、以下「SOL ASIA」）の子会社であるベトナム社会主義共和国（以下「ベトナム」）の現地法人 Vietnam SOL Super Sorghum Co.Ltd.（本社：ホーチミン、代表取締役社長 宮園 泰尊、以下「Vietnam SOL Super Sorghum」）は、2016年2月2日、ベトナムドンナイ省科学技術局が主催する「ドンナイ省に於ける共産党大会で、2015年～2020年度の科学技術方針に関する決定事項」を実施する為のカンファレンスに参加いたしました。カンファレンスの参加者は 大学、研究機関や研究センターの約 20 名以上の科学者や研究者で構成されました。

カンファレンスでは、Dang Manh Trung 氏より 2011 年～2015 年までの人材育成、科学技術、管理体制のイノベーションなどに関する成果評価及び省内の科学技術のポテンシャルなどについて評価、発表がありました。

また、SOL ASIA の子会社 Vietnam SOL Super Sorghum 代表取締役社長 宮園 泰尊は、カンファレンスの中で次のようなプレゼンテーションを行いました。

- (1) 2015 年、ドンナイ省で実施したスーパーソルガムの栽培状況、事業活動を報告し、監督当局が評価していただいた通りとてもポジティブな結果を得ることができた。
- (2) 数週間前の新聞記事及びテレビで放送されたスーパーソルガムに関するネガティブな事案について説明（注 1）。メディアが報道した情報は、全て間違った内容である。当初ドンナイ省より、スーパーソルガムの栽培及びペレット製造工場の建設（1,000ha）に関するプロジェクトを JV（ジョイントベンチャー）方式で運営するご提案をいただいた。しかし、当時 Vietnam SOL Super Sorghum の資金力では実現不可能であり、いくつかの課題及び障害もあった為、このプロジェクトは現実的ではないと判断し最終合意に至らなかった。したがって、既に試験栽培を実施することになっていた 4 つの農家の収穫については、プロジェクトがフリーズになった為、1 回目の収穫でクローズとし、契約内容については 1 回目の収穫に関する内容の契約書のみを



署名・合意し、1回目の収穫においては、102トンの収穫をした。現地新聞、テレビにて報道、放送された圃場の映像は、1回目の収穫後、施肥等の農作業を行わず放置された圃場であり、実際は上記契約のとおり4つの農家が主張する2回目、3回目の収穫は当初の契約には含まれていないものである。このような契約背景は報道されず放置された圃場の現状のみを放送されたことはVietnam SOL Super Sorghumとして看過できず今回のカンファレンスで説明を行いました。なお、1回目の収穫後は、契約内容にコミット（達成）したので、4つの農家に全額支払いを済ませ、既に契約は終了しており、農家たちは不当な金銭的なサポート（試験栽培前に締結した契約書に記載されていない内容）を要求してきましたが、そのような要求に対してはお断りをしました。

ある1人の農家から出た間違っただメデア情報は、Vietnam SOL Super Sorghumが承認していない情報であることは明らかである。今後Vietnam SOL Super Sorghumは、会社に影響を与えるであろう全ての情報を厳しく管理していく。何らかの情報を公開する際は、必ず両当事者（パートナーからVietnam SOL Super Sorghum）の承認を得ることとし、そうならなかった場合、Vietnam SOL Super Sorghumは相手側が誤った情報公開をしたと見なし、法的な行動をとる構えである。

- (3) 2016年、Vietnam SOL Super Sorghumの事業戦略について。ドンナイ省の一部及びベトナム全土でスーパーソルガム事業を展開する予定。ドンナイ省科学技術局と協力し、農家との信頼関係を構築しながら、政府から補助金が出るようなスキームを目指す。ドンナイ省は、Vietnam SOL Super Sorghumにとって農家と繋がる為のターゲット地域となる。理由は、ホーチミンシティから近く、Vietnam SOL Super Sorghumにとって訪問及び管理するのに利便性があり、地理的にもスーパーソルガムの栽培に最適なエリアで、スーパーソルガムからできたサイレージをベトナム南部近隣の省に運べる。バイオテックセンターを通じて、Vietnam SOL Super Sorghumは農家に種子を提供し、現地の役所などに将来の種子販売網及びスーパーソルガム事業の発展に向けて提案を行う。Vietnam SOL Super Sorghumとバイオテック間の事業協力に関する詳細については、契約書にて明確にする。契約を通じて、Vietnam SOL Super Sorghumはマテリアルゾーンの現実的な開発を今後協議・検討していく。

その他、カンファレンスの各発表を終えた後、専門家、科学者から「共産党大会での議決事項を実践にするには議決を具体化することによって共産党のリーダーシップ、国の管理の強化及び科学技術の思想の革新が必要」とのコメントがあり、今後専門家、科学者の協議、意見などを参考にし、ドンナイ省を始め科学技術局が2020年までの科学技術の実施、向上方針を取り決め第10回共産党大会の決定事項を実施する事で合意し、ドンナイ省科学技術局が主催するカンファレンスは終了いたしました。

今後も、Vietnam SOL Super Sorghumは、このようなカンファレンスに積極的に参加し、スーパーソルガムの効率的なプロモーションを行い、売上につながる営業活動を実行いたします。また、引き続きベトナムの経済・農業の発展に貢献できるよう社員一同全力で事業に取り組んで参ります。

(注1) ベトナムにおける、Vietnam SOL Super Sorghumと現地農家との間で契約した内容に基づき実施した試験栽培につき、本文記載のとおり1回目の収穫で契約が完了しているにも関わ



らず、その背景は報道されず放置された圃場が放送されたことにより、試験栽培自体が失敗したかのような報道のことです。

■ Newspaper : ドンナイ省科学技術局主催カンファレンスの概略記事

<https://dost-dongnai.gov.vn/Pages/noi-dung-tin.aspx?NewsID=1664&TopicID=9>

■ Television : ドンナイ省科学技術局主催カンファレンスの様子 | Minute 17:03

<http://www.dnrtv.org.vn/tvod/thoisu-online/2627>

以 上

ドンナイ省 科学技術局主催カンファレンスの様子

Vietnam SOL Super Sorghum Co.Ltd. 代表取締役社長 宮園 泰尊 (右奥)



■会社概要 SOL ASIA HOLDINGS

- ・商号：SOL ASIA HOLDINGS PTE.LTD.
- ・所在地：11 COLLYER QUAY #11-05, THE ARCADE, SINGAPORE, 049317
日本支社：〒141-0001 東京都品川区北品川 5-9-15 渡辺コーポレーションビル
- ・代表者：代表取締役社長 兼 CEO 赤尾 伸悟
- ・株主構成：株式会社 SOL Holdings (100%)
- ・SOL ASIA HOLDINGS 公式 WEB サイト：<http://super-sorghum.jp>

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

SOL ASIA HOLDINGS PTE, LTD.
Tel : 03-3449-3700

